

神志那宗作



医療費無料化の

継続を

質問

市は、今年4月から、6歳未満児の医療費を完全に無料にしたが、県は、10月から一部負担を導入しようとしている。

無料化を継続できないか。



▲「はい！ お口をあけて！」

答弁 市長

本年度は、県の改正に関わらず実施します。

今後は、県に全額助成を行うよう働きかけをします。

農業振興のために

質問

品目横断的経営安定対策の受け皿づくりは、どこまで進んでおり、担い手のカバー率は、どの程度の見通しをしているか。

答弁 産業経済部長

受け皿として今、農業法人組織が12あり、法人に類する農業集団40を目指しています。

麦で約8割、大豆で約9割の耕作面積を、担い手でカバーできると予測しています。

教育基本法

改悪に反対を

質問

改正案は、愛国心などの徳目を列挙し、目標達成を義務付けている。

憲法が保障した内心の自由を侵害するものではないか。

答弁 教育長

国会での首相答弁のように「愛国心を通知表で評価するのは難しい」と思いますが。

私は、教育基本法は改正の必要がないのではないかと思います。

後藤 章子



護憲問題

質問

今国会では、会期切れを前に、憲法改悪に直結する各種の悪法が提案され、審議入りしている。市長の見解と対応を問う。

答弁 市長

今後国会における審議状況を注視していく。

若者定住のために

質問

「市営朝地住宅」の建設は、21年度までに実施可能か。

答弁 建設部長

市の財政が非常に厳しく、国・県の補助率も変わるなど先が見えない状況にある。他事業の状況を見ながら朝地住宅も検討します。

中山間地域等

直接支払い

質問

過払い問題解決の取り組み状況は。

答弁 産業経済部長

先般、対象の協定集落38集落で、「緒方町中山間集落協議会連絡会」が結成され、今後の協議については、連絡会が窓口になるとの報告がありました。

今後、返還についての協議は、連絡会の代表の方たちと行うこととなります。早期解決に向けて協議を進めていきたい。

思いやり予算を

質問

少子化対策における選択と集中で、乳幼児医療費の無料化継続と市単独分についても現物給付を。

答弁 保健福祉部長

全額助成は、今年度、継続します。

現物給付は、手数料がかかります。財政のこともあるので検討してより使いやすい方向で考えたい。



▲オール電化の市営石田団地（朝地町）